

令和 7 年 8 月 8 日

市政記者 各位

第 9 回アフリカ開発会議（TICAD9）において 「福岡方式」を紹介するセミナー開催・ブース出展を行います



福岡市と福岡大学が共同開発した環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式（準好気性埋立構造）」は現在、世界 21 か国で導入されており、埋立場の改善を通じて、都市の廃棄物問題解決と脱炭素の推進に貢献しています。

本年 5 月に 22 か国目としてチュニジア共和国への導入が決定し、アフリカへの導入は 5 か国目となりました。今後、人口の増加が見込まれるアフリカ諸国において、**シンプル・低コスト・早期安定化を特長とし、メタンガス削減効果**も期待できる福岡方式を広く活用いただくため、アフリカ各国から首脳級を含む多数が来日する「**第 9 回アフリカ開発会議（TICAD9）（*注）**」において、国連ハビタット福岡本部及び（公財）ふくおか環境財団と連携し、「**福岡方式**」を紹介するセミナーの開催と**ブース出展**を行います。つきましては、関係者の皆様への周知及び当日の取材へのご協力をお願いします。

*注：アフリカ開発会議（TICAD）…アフリカの開発をテーマとする国際会議で、1993 年以来、日本政府が主導して開催。TICAD 9 は 2025（令和 7）年 8 月 20 日から 22 日にかけて横浜市内で開催予定。

TICAD9 ホームページ：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/ticad/ticad9/index.html>

セミナー

要 事前登録

- ・日 時：2025（令和 7）年 **8 月 21 日（木）** 10 時～11 時 30 分
- ・会 場：パシフィコ横浜 展示ホール D（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）※オンライン配信あり
- ・定 員：会場 250 名、オンライン 100 名
- ・タイトル：**福岡からアフリカへ！世界のごみ問題を解決する環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式」**
- ・プログラム：福岡市紹介、基調講演、パネルディスカッション（日/英同時通訳） 会場参加 オンライン参加
※詳細は添付チラシをご参照ください。
※参加には事前登録が必要です。
右記の二次元コードからお申し込みください。



ブース出展

事前登録 不要

- ・日 時：2025（令和 7）年 **8 月 20 日（水）～22 日（金）** 10 時～19 時 30 分
※最終日の 22 日（金）は 14 時終了予定。
- ・会 場：パシフィコ横浜 展示ホール D（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）**ブース番号：B-68**
- ・展示内容（予定）：福岡方式に関する説明パネル掲示、リーフレット配布等

The Fukuoka Method



低コスト



早期安定



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



主催



共催



TICAD9テーマ別イベント

福岡からアフリカへ！

世界のごみ問題を解決する環境にやさしい
ごみ埋立技術「福岡方式」



第9回アフリカ開発会議（TICAD9）にて開催する
セミナーをリアルタイムでお届けします。

このセミナーでは、準好気性埋立構造・福岡方式
が、廃棄物処理に課題を抱える都市の生活環境
改善やメタンガス排出削減にいかに関与するの
か、専門家とともに考えていきます。
皆さまのご参加をお待ちしています。

2025/8/21(木) 10:00~11:30

場 所：パシフィコ横浜 展示ホールD (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
※オンライン同時配信 (Zoom)、日/英同時通訳

参加費：無料 (右記の二次元コードからお申し込みください)

お問い合わせはこちらまで：fmg2022@city.fukuoka.lg.jp

▼会場参加はこちら



オンライン参加はこちら▲

開会挨拶・福岡市の取組み紹介

野口 士朗 福岡市環境局環境政策課長

基調講演

松藤 康司 福岡大学名誉教授・NPO法人SWAN福岡理事長

<講演者プロフィール>

1948年福岡県生まれ。博士（工学）、技術士（衛生工学）、薬剤師。専門分野は、廃棄物埋立、埋立地の微生物、廃棄物処理処分、途上国の廃棄物問題、使用済紙おむつの再資源化システムの開発など。1988年～1990年にJICA長期専門家としてマレーシアに派遣され、以降、JICAや国連ハビタットの廃棄物専門家として多くの国で「福岡方式」の技術移転を行っている。



休憩

パネルディスカッション

テーマ:

「福岡方式実用化50年 これまでの歩みとこれからの展開」

パネリスト:

松藤 康司 福岡大学名誉教授・NPO法人SWAN福岡理事長

渡辺 泰介 株式会社エックス都市研究所

海外展開部門 兼 事業開発関連部門(海外事業) 主席研究員

タケレ デシサ ブッシャ

アディスアベバ清掃管理庁(AACMA)

リサーチ・プロジェクト・処分場管理部門 副局長

木元 輝彦 福岡市環境局施設課長

モデレーター:

星野 幸代 国連ハビタットアジア太平洋地域本部 本部長補佐官

閉会

The Fukuoka Method



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



Organizer



Co-organizer



FMGN Seminar TICAD9 Thematic Event

"The Fukuoka Method" will save the Solid Waste Management Issues in the world!



Fukuoka Method Global Network (FMGN) is pleased to present a hybrid seminar to be held as Thematic Event of the 9th Tokyo International Conference on African Development (TICAD 9).

In this seminar, we will discuss with experts how the semi-aerobic landfill type "The Fukuoka Method" can contribute to improving the living environment in cities facing challenges in reducing methane gas emissions and solid waste management.

We look forward to your participation.

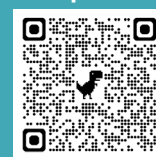
2025/8/21(Thu.) 10:00~11:30

Venue : Exhibition Hall D, Pacifico Yokohama (1-1-1 Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama City)

※Zoom Webinar with simultaneous interpretation (Japanese/English)

Pre-registration is required. Please access a 2D code.
Participation is free.

Contact : fmgn2022@city.fukuoka.lg.jp



Attend in Person



Zoom Webinar

Opening remarks • Introduction of Fukuoka City

Shiro Noguchi

Director, Environmental Policy Section, Fukuoka City

Keynote speech

Yasushi Matsufuji

Professor Emeritus, Fukuoka University
Chairperson of SWAN-Fukuoka



Intermission

Panel discussion

Theme: *“Half Century Journey of Fukuoka Method”*

Panelists:

Yasushi Matsufuji

Professor Emeritus, Fukuoka Univ. and Chairperson of SWAN-Fukuoka

Taisuke Watanabe

Executive Consultant, International Development Department
Business Development Department
EX Research Institute Ltd.

Takele Desisa Busha

Deputy Director General
Research, Project & Disposal Site Management Sector,
Addis Ababa Cleansing Management Agency (AACMA), Ethiopia

Teruhiko Kimoto

Director, Facility Section, Environmental Bureau, Fukuoka City

Facilitator:

Sachiyo Hoshino

Special Adviser to Regional Representative at UN-Habitat Regional
Office for Asia and the Pacific-Fukuoka

10:00

10:10

10:40

10:45

11:30